

生活者

生活と政治をつなぐ情報紙

通信

No.419
2026.8.1

東京・生活者ネットワーク

発行 東京・生活者ネットワーク
〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-19-13 ASK ビル 4 階
TEL.03-3200-9189 FAX.03-3200-9274
E メール tokyo@seikatsusha.net
URL https://www.seikatsusha.net
発行責任者 岩永康代
定価 年間 1000 円・1 部 100 円 郵便振替口座 00130-3-18417
毎月 1 回 1 日発行 1994 年 5 月 23 日第三種郵便物認可



生活者ネットワーク 3つのルール

1

議員は交代制（ローテーション）

生活者ネットワークの議員は、交代制。
議員を職業化、特権化せず、世代交代を進めることで参加の層を
広げます。任期を終えた議員は、市民政治を広げるための活動や
地域活動などに、その経験を活かします。

2

議員報酬は市民の政治活動資金に

生活者ネットワークの活動はカンパで支えられています。
議員報酬は、市民の政治活動資金に活かします。
お金の流れは公開し、政治資金の透明化をはかっています。

3

選挙はカンパとボランティアで

選挙は、政治に参加する入り口です。
みんなでお金（カンパ）と知恵や労力（ボランティア）を
出し合い、選挙を行います。

地域ネット

清瀬ネット

生活のお困りごと相談ください（毎月第3日曜日）
8月16日（日）14:00～16:00 清瀬・生活者
ネット事務所（清瀬駅） 家計相談員が対応
無料・秘密厳守 042-494-8720

稲城ネット

香害パネル展 in 稲城
8月19日（水）～9月2日（水）9:00～17:00
（初日11:00～、最終日～15:00、31日休館）
中央公民館ラウンジ（京王線「稲城駅」、JR南
武線「稲城長沼駅」） 主催：生活者の会 042-
379-2435

世田谷ネット

憲法ってなんだろう？
8月24日（月）14:00～16:00 うめとびあ会
議室1-2（梅ヶ丘駅） 講師：三雲崇正さん（弁
護士） コーディネーター：区議・関口江利子
300円 03-3420-0737

葛飾ネット

養育費と新しい家族法について学ぼう～離婚後
共同親権だけじゃない家族の新しいカタチ～
9月5日（土）14:00～16:00 かつしかシン
フォニーヒルズ別館2階メヌエット（青砥駅、京
成立石駅） 講師：佐藤力さん（弁護士） 03-
5876-4757

練馬ネット

「戦争はしない・原発はいらない」9条スタン
ディング（毎月9日）
9月9日（水）12:00～13:00 練馬駅南口
03-3993-4899

葛飾ネット

なんでも相談会（毎月10日）
9月10日（木）10:00～12:00 葛飾・生活者
ネット事務所（京成高砂駅） 03-5876-4757

稲城ネット

女性の困りごと相談会（毎月第2土曜日）
9月12日（土）13:00～ 稲城・生活者ネット
事務所（稲城駅） 予約制 042-379-2435

生活者ネットワークは東京都内32の自治体にあり、都議1人、市・
区議38人の女性議員とともにそれぞれの地域課題に取り組むと
同時に、市や区をこえた「東京問題」には全体で取り組んでいます。

東京を生活のまち、安心・共生・自治
のまちにするために発言を続けます。



▼要請書提出に参加した、埼玉県市民ネットワーク、神奈川県ローカル
ネットワーク、市民ネットワーク千葉、東京・生活者ネットワークの議
員メンバー。参議院議員の打越さく良さん、塩村あやかさんを囲んで
▼要請書を、文部科学省、こども家庭庁、内閣府男女共同参画局、
厚生労働省の担当者に提出する全国市民政治ネットワークのメン
バー。7月1日、参議院議員会館



「包括的性教育を公教育で実践し、子どもの
学ぶ権利の保障を求める要請書」を提出

日本の性教育の後れが言われる一方、諸外国では人権の学びを基盤とする「包括的性教育」
の必修が国際標準だ。日本の子どもを取り巻く課題の中で緊急性の高い「性」の問題を解決す
るカギは包括的性教育の実践だが、国は2027年学習指導要領改訂の議論においてこの案
件に全く触れようとしていない。東京・生活者ネットワークは全国市民政治ネットワークに呼
びかけ、国に要請書を提出した。

子どもをめぐる性暴力事件が 校でも性のことを教えられず、
多発し、子どもの性的画像が売 SNS等による不正確な情報に
買われる現代。子どもは家でも学 振り回され、無自覚のうちに被害

者にも加害者にもなっています。
性について学ぶ権利、健康に成長
する権利が阻害されている状況
に対し、包括的性教育を求める声
は、保護者からも、教職員からも、
地方自治体の教育委員会からも
高まっています。

学習指導要領改訂は 10年に一度のチャンスだが

「性」を科学的に正確に、かつ人
権と捉える性教育の試みは一部
では行われていますが、ほんらい
全国すべての子どもにとって（大
人にも！）必要であり、だからこ
そ公教育に位置付けるべきなの
です。大事なことは「性交を扱う
か否か」ではなく、「人生のウェ
ルビーイングを築く学び」として
の性教育。今回の学習指導要領改
訂は公教育で実践するための10
年に一度のチャンスです。この機
会を逃すと、また10年後れてしま
う——そんな思いで、別記5項目
の要請（*）をまとめ、内閣府、文
部科学省、厚生労働省、こども家
庭庁の各省庁に宛てて提出しま
した。

包括的性教育を求める 全国署名活動開始へ！

この日は東京・生活者ネットの
ほか埼玉、千葉、神奈川県からも市
民政治ネットワークの仲間たち
が駆け付け、この秋以降の、全国
での署名活動、議会請願へと展開
していく運動のスタートを切る
機会になりました。



東京生活者ネット
ワーク代表委員／
元都議会議員
小松久子

*「要請項目」

1. 学習指導要領の改訂にあたっては、
いわゆる「はじめて規定」を撤廃し、「国
際セクシュアリティ教育ガイダンス」に
準拠した包括的性教育を実施すること
2. 前項を実施するため、具体的な実践
例の共有を図ること
3. 教員研修を実施するとともに、教員
の授業をサポートする体制を整備する
こと
4. 児童・生徒が安心して性に関する相
談ができるしくみを構築すること
5. これらを実行するため
の予算を確保すること
要請全文はこちら↓



こども基本法にも定められた 子どもの権利条約 学習指導要領に今こそ「子どもの権利」を



国際子ども権利センターは、子どもの権利普及を通じて子ども
に対する暴力をなくす活動に取り組んでいます。私たちは、子
どもが自死を選ばざるを得ないほど息苦しい学校文化そのもの
も暴力の一つと捉え、学校が子どもにとって安心して学び、成長
できる「ハッピーな場所」になることをめざしています。2023
年にこども基本法が施行され、子どもの意見表明権や子どもの
最善の利益など子どもの権利条約の原則も盛り込まれました。

しかし、子どもの自殺数は高止まりしたままです。日本政府
は、20年以上にわたり、日本の学校の過度な競争主義が子ども
の精神的健康を損ない、いじめ、不登校、自殺につながっている
ことを国連子どもの権利委員会から指摘され、改善を勧告され
てきました。こうした課題を解決するためには、10年に一度改訂
される学習指導要領に子どもの権利の視点を明確に位置づける
ことが不可欠です。

この考えのもと、共同代表を務める「広げよう！子どもの権利
条約キャンペーン」の政策提言チームでは、昨年末から文部
科学省への要望書作成を進め、2026年6月18日に「総則」「教
員養成」「道徳」「特別活動」の4分野に関する要望書を取りま
とめ、実行委員会を代表して提出しました。

要望書では、「総則」において、子どもの権利を教えるだけで
なく、学校運営や学級経営そのものを子どもの権利に基づいて
行うことを求めています。「教員養成」では、教員が子どもの権利
を理解し実践できるよう、子どもの意見をていねいに聴く力
なども含めた学びを養成課程に位置づけることを提案しまし



学習指導要領の改定にあたり、学校での「子どもの権利」の実現を求める
要望書を文部科学省へ提出する。「広げよう！子どもの権利条約キャン
ペーン」の甲斐田万智子共同代表ほか政策提言チームのメンバー。6月18日



た。「道徳」では、善悪や心情理解に偏らず、自分と他者の権利
とともに学ぶ教育への転換を、「特別活動」では、児童会・生徒
会や学校行事などで子どもが意見を表明し、意思決定に参加で
きるしくみづくりを求めています。

また、東京・生活者ネットワークが、学校の包括的性教育の実
践を妨げている学習指導要領の「歯止め規定」の撤廃を求め、7
月に文部科学省へ要請書を提出されたことにも強く賛同します。

子ども一人ひとりが権利の主体として尊重され、安心して学
び、意見を表明しながら成長できる学校を実現するため、多く
の皆さんと力を合わせて取り組んでいきたい
と思います。



国際子ども権利センター
（C-Rights シーライツ）代表理事
甲斐田万智子

Information

憲法を考える映画の会『1923（イチ・キュー・ニーサン）』
8月29日（土）13：00～16：30 文京区民センター3A会議室（春日駅、後楽園駅） 映画『1923』（原題：1923 関東大虐殺）上映／トークシア 1000円、若者無料 憲法を考える映画の会 <http://kenpou-eiga.com/>

関東大震災朝鮮人・中国人虐殺103年 犠牲者追悼大会
8月31日（月）18：00～ 明治大学リパティータワー 1階リパティールホール（1013教室）（御茶ノ水駅） 特別講演：山田朗（明治大学教授） 追悼パフォーマンス：FUNI（ラッパー・詩人） ほか 1000円 関東大震災朝鮮人・中国人虐殺100年犠牲者追悼大会実行委員会 <https://100nen-jikkoui.blogspot.com/> 問合せ080-1142-2515（川見）

「サマショール ～遺言 第六章～」上映と豊田直巳監督のトーク
9月12日（土）13：40～16：30 町田市民フォーラム3階ホール（町田駅） 前売り1000円、当日1200円、学生・子ども無料 原発事故を考える町田市民の会 070-5568-3311（宮城） matimati@dream.com（新井）

東京・生活者ネットワーク

都議会REPORT

都議会第2回定例会を終えて

東京・生活者ネットワーク都議会議員
岩永やす代 [国分寺市・国立市]



第2回定例会で会派を代表して本会議討論をする岩永やす代。6月24日

今年も猛暑が予想されます。熱中症対策も大切ですが、東京のまちそのものを冷やす、都市のクーリングは、まだ伸びしろがあります。導入の拡大が脱炭素、そして脱原発にもつながります。エアソーラーやプラグインソーラーなど新たな技術開発を都が後押しすることも有効であり、検証と提案を重ねていきます。

また、東京都男女平等参画推進総合計画素案が公表されました。配偶者暴力対策基本計画を含む重要な計画です。さらには、困難な問題を抱える女性支援基本計画は、動き出して3年目を迎えています。

ジェンダー平等を実現し、誰もが自分らしく暮らすことができる東京にするためには、女性活躍だけでなく、トータルな視点で施策点検と提案を行うことができるサイクルの構築が不可欠であり、引き続きチェックしていきます。

※1 薄型で曲げることも可能な次世代型ソーラパネルの東京都が使用する愛称。
※2 家庭用コンセントで稼働する太陽光パネルシステム。

東京都議会2026年第2回定例会では、中東情勢の影響の長期化への対応策として歳出ペー542億円の補正予算により、打撃を受ける中小企業、介護・福祉・保育施設や医療機関への物価高騰緊急対策がなされました。

再エネの新技术導入を

エネルギー危機については、応急処置的な対策だけでなく、持続可能な将来を見据え、エネルギー自給率アップ、脱化石燃料を大幅に進めていかなければなりません。今回の補正予算で都は、「エネルギー構造の転換等に向けた先駆的施策」と銘打ち、ナフサ代替素材開発、非石油由来製品開発、地産地消型再エネ・蓄エネ設備導入等、新規を含む複数の事業を打ち出しました。

この姿勢は評価していますが、太陽光発電を中心とした再エネは、まだ伸びしろがあります。導入の拡大が脱炭素、そして脱原発にもつながります。エアソーラーやプラグインソーラーなど新たな技術開発を都が後押しすることも有効であり、検証と提案を重ねていきます。

子どもの生きる力を育む 遊ぶ権利の保障を

子どもの遊びは、子どもの権利条約で「休息、余暇及び遊びの権利」として保障されており、東京都子ども基本条例でも「遊び場や居場所づくりは都の責務」とされています。

会派代表質問のテーマとして提案し、答弁で「遊びは生きる力を育むもの」という都の認識を確認しました。具体策として、プレーパークの運営支援拡充や校庭活用を提案しています。

総合的な女性施策でジェンダー平等の実現を

東京都雇用・就業分野における女性の活躍を推進する条例が7月に施行されました。この条例による男女賃金格差の是正やワークライフバランスの実現など、効果を検証していく必要があります。

TOPICS

調布市長選●木下やすこ2万票得るも及ばず

24年ぶりに市長が変わる調布市長選挙が終わった（7月5日投票）。生活者ネットは、無所属で立候補した木下やすこ候補（前調布・生活者ネット市議）の挑戦を歓迎し自主応援。期間中の論戦で木下候補は「長期政権で政治の腐敗・劣化が進んだ。多様な市民の声が届く市政に変えたい」と呼びかけ、20,457票の支持を集めたが及ばず。生活者ネットは、参加と自治のまちを求める市民とともに、来る統一地方選での議席増をめざします。

COLUMN

多摩地域のPFAS汚染源の一つ
米軍横田基地フィールドワーク

米軍横田基地周辺を歩くフィールドワークに参加。あべみさ（右）と、左は江戸川から参加した区議の伊藤ひとみ。7月2日

米軍横田基地が汚染源とみられる東京多摩地域の有機フッ素化合物（PFAS）汚染について学び、考えるフィールドワークが実施され（主催：PFAS汚染問題を考える会・小平）、約20人の参加があった。案内を引き受けてくれたのは、横田基地公害訴訟原告団団長の福本道夫さんと、横田・基地被害をなくす会代表の大沢豊さん。福本さんは1976年から訴訟に関わり、現在も国を相手に航空機騒音等の被害からの救済を求める裁判を係争中。大沢さんもさまざまな基地被害根絶に取り組んでおられる方だ。

フィールドワークでは拝島駅を起点・終点に基地周辺を回り、PFASを含む泡消火剤が長年使用されてきた基地内の消火訓練場を外から目視したり、基地からの排水が流れ込む下の川や、基地から染み出した水が溜まる溝を見学した。

PFAS問題については、6月の立川市議選の期間中も、多くの市民から「しっかり対処してほしい」「健康への影響に不安」などの声をいただいた。東京都では、生活者ネットが求めてきた「PFASの食品汚染調査」が今年度から始まることとなった（調査：健康安全研究センター）。基地に隣接する自治体として、健康被害、騒音問題、環境問題が後回しにされないように、改めてしっかりと取り組んでいく。

立川・生活者ネットワーク市議会議員 あべみさ

2026 杉並区議補欠選挙
向井よしかが善戦するも次々点

6月28日投票で行われた、杉並区議会議員補欠選挙で、杉並・生活者ネットワークの新人向井よしかは、2万8247票を獲得、善戦しましたが次々点にとどまり、議席には届きませんでした。

街頭遊説に希望をのせて走り抜けた1週間

杉並区長選と同時に行われた区議補選は、岸本現区長を追った2人の区長候補に連なる組織候補が議席を獲得しました（自民党の区議候補は区長候補とほぼ同数の票を獲得。前区長（田中良）の陣営を応援した都民ファアの区議候補も議席には届きませんでした。私たちはローテーションというしくみがあります。次の選挙を見据え、昨年夏に都議選にチャレンジし、今回も来年の統一地方選挙を見据えて候補者を選任しました。世代交代を図り、候補者特有の政策を具体性をもって示せたことは、必ずや次の選挙につながると確信しています。

杉並生活者ネットワーク代表 藤田愛子

杉並区議会議員補欠選挙			
2026年6月28日投票			
向井温夏 新	28,247票	4位	落選
被選挙数2	立候補者9	投票率	42.53%

は田中票+α）。衆目の的となった区長選挙は、岸本聡子候補が断トツの10万票を超えての勝利。岸本候補はどの政党の支援も受けないと標榜、勝手に共産党や生活者ネットなどが支援する形を取りました。岸本区長やネットの掲げるコンズ・コミュニティ（市民共同体）思想VS自民勢力の国家主義・権威主義との戦い。その差が歴然と表に現れた選挙でした。

この票を生かしきれなかった生活者ネットワークの新人向井よしかは、大いに善戦するも議席には届きませんでした。私たちはローテーションというしくみがあります。次の選挙を見据え、昨年夏に都議選にチャレンジし、今回も来年の統一地方選挙を見据えて候補者を選任しました。世代交代を図り、候補者特有の政策を具体性をもって示せたことは、必ずや次の選挙につながると確信しています。

杉並生活者ネットワーク代表 藤田愛子

編集後記／飯館村原発被害者訴訟の報告会に参加した。村は2011年3.11の福島原発事故で高濃度に放射能汚染されたが、避難指示の遅れで村民は無用な被ばくを強いられた。ADR（裁判外紛争解決手続）の不本意な結果を経て、13世帯31人が、国と東電に対し、初期被ばく慰謝料、ふるさと喪失慰謝料を求めて提訴。最終的には「東電からの（満額ではない）支払い、謝罪と引き換えに国への請求を取り下げる」という和解を苦渋の選択として受け入れた。法定の20倍、年間20ミリシーベルト以下で帰還を促す、国の薬民政策が続く。原告団長の菅野哲さんの「復興ってなに？」の言葉が重く響く。（上坂）